



きたきらりをつくりこなす

Q.「きたきらり」って？

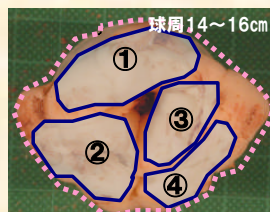
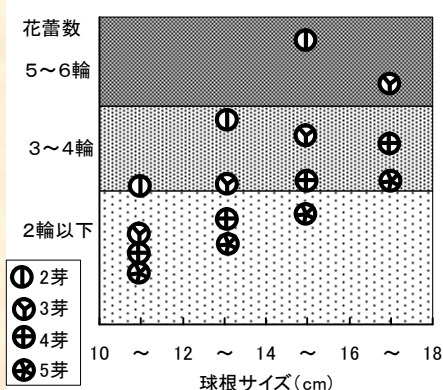
A.「きたきらり」は、鮮やかな橙色で小輪のコンパクトな草姿の新しいタイプのアジアティック系花ゆりです。



「きたきらり」の栽培技術体系

5月			6月			7月			8月			9月			10月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
定植									収穫								

球根サイズ球周10~12cmは規格内(3輪以上)の割合が低く、切り花生産に不向きである。球周12~14cmでは3芽以下を使用する。球周14cm以上では4芽以下を使用する。なお、5芽以上では規格内切り花を得られないことがあるため5芽以上の球根は使用しない。



定植時期の違いによる切り花品質への影響は小さい。5月中旬~8月上旬に定植し、収穫期間は、7月中旬~10月中旬となる。

定植期が切り花品質に及ぼす影響

定植期	茎数 (本/株)	切り花長 (cm)	花蕾数 (輪/茎)	花径 (cm)
6月定植	2.8	60.2	4.6	7.9
7月定植	2.5	58.1	4.8	8.1
8月定植	2.8	61.6	4.4	7.6

(球周12~14cm使用)

条間×株間が15~20cmの範囲では、切り花長、花蕾数などの切り花品質に影響しない。よって、栽植様式は、生産者慣行の株間15cm、条間15cmが適当である。



写真は、株間15cm×条間15cm

1. 花芽分化は解凍後急速に進むため、冷凍貯蔵中の温度の上昇に注意する。また、解凍後の球根に急激な温度変化を与えない。
2. 葉枯病には弱いため、多湿条件にならないように圃場を選び、栽培管理する。また、発生動向に注意し適切に防除する。

北海道立 花・野菜技術センター 技術体系化チーム

〒073-0026 滝川市東滝川735番地

TEL 0125-28-2800 FAX 0125-28-2299

<http://www.agri.pref.hokkaido.jp/hanayasai/index>

e-mail: hana_yasai@agri.pref.hokkaido.jp